

群馬県連盟の団・指導者の共通理解事項

▼群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン」

群馬県 HP 参照：<https://www.pref.gunma.jp/contents/100208363.pdf>

以下、一部抜粋

- ▶ 3つの密となるような感染リスクの高い店舗や場所の利用は、十分注意する。
- ▶ 「緊急事態措置」及び「まん延防止等重点措置」の対象地域への不要不急の往来は控える。
- ▶ 外出の際は「『新しい生活様式』等の実践について」に掲げる事項を厳守する。

▼群馬県連盟からのお願い

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 対面での活動を行う際には、団委員長の責任のもと、少女および指導者自身が安全第一に過ごせるよう状況判断をお願いします。また、保護者への活動説明と活動理解を得ることを大切に、無理のない活動を意識してください。コロナ禍は特に、例年どおり「この時期にこの活動をしなくてはならない」という“ねばならない”はありません。
- ② 対面活動では、飲食物の共有はお控えください。※飲食は対面を避け、適切な距離を保ち黙食
- ③ 宿泊をともなう場合は、利用する施設の「行動ポリシー」についての周知をお願いします。また、各室の利用人数を通常定員の半数にするとともに、寝具を配置する際は 2m 程度の間隔を確保するよう配慮をお願いします。

活動前の確認

活動を実施する際には、下記のチェック事項も参考に、安全なスカウト活動を実施してください。

はじめに

- 活動拠点の市町村の方針、学校や公民館等の運営状況を確認する。
- 学校・仕事・家庭での生活状況に考慮し、無理のない活動を企画する。
(少女たちの心身の様子の確認・活動時間や回数の短縮なども含めて検討しましょう)
- 新型コロナウイルス感染症について知る。
(どうすれば周りの人に感染させないか、潜伏期間も他の人に感染させてしまうことや、マスク・うがい・手洗い・消毒の実施など、事前にスカウトも含めて知り・意識しましょう)

集合して活動する場合

- 会場の広さ、参加人数を考慮し、密集を避ける。
- 事前に自宅で検温する。熱がある場合・具合が悪い場合には集会を欠席する。宿泊をともなう場合は、事業前後 1 週間の健康観察を行う。
- 団の会員や家族等に陽性者が出た場合は、団委員長へ連絡し、集会は欠席する。
- マスクを着用する（マスク着用による熱中症のリスク増大にも気を付けましょう）
- 活動場所の消毒、換気を意識する。
(ドアノブ、テーブルの表面や縁など、人が触れやすいところを消毒)
- 手指消毒液を準備する。(肌に合わない消毒液がある人は、使える消毒液を用意しましょう)
- 目や口に手が触れないように意識する。
- タオル、筆記用具、活動に用いる道具などは共有せず、自分のものを使用する。
- 飛沫感染・接触感染に注意したゲーム・ソング等を選ぶ。
- 万が一の場合に備えて、濃厚接触者を迎れるように、集会の出席者を記録しておく。
- 宿泊の際は、「宿泊を伴うガールスカウト活動実施届」を 1 ヶ月前までに県連盟へ提出する。

オンラインで活動する場合

- 使用できる端末（PC、タブレット、スマートフォンなど）があるか、確認する。
- 使用するオンライン会議ツール・アプリ（Zoom、LINE グループ通話、Meet など）の設定や使用方法を、事前に確認・共有する。
- ネットワークの接続環境（Wi-Fi があるかどうか、通信制限に問題はないか、など）を事前に確認する。
- パスワードなどは慎重に扱い、無関係な人には教えないようにする。
- 課題（内容、印刷が必要な資料）は、家庭の負担にならない程度に配慮する。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて、
事業の中止や変更をする可能性があります。
その際は追って群馬県連盟よりご連絡を差し上げます。

参考情報（活動のヒント）

ガールスカウトは、厚生労働省が推進している「# 広がれありがとうの輪」プロジェクトに賛同しています。昨年度のガールスカウトの日では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の中、困難な状況下で社会を支えてくださっている方への感謝のメッセージを、全国のスカウトが発信していました。いまだ続く困難に立ち向かっている方々へ「感謝の想い」や、「感染予防の重要性」を、団の公式 SNS 等でハッシュタグ、「# 広がれありがとうの輪」を用いて発信していただくと、日本連盟公式 SNS でもシェア等されます。ガールスカウトの日の活動としても、いかがでしょうか。



#広がれありがとうの輪
STOP! 感染拡大
— COVID-19 —